



リーズンしまね

Reason Shimane

しまねで潤いのある

暮らし

しまねに戻られて
夫婦の第二の人生を
楽しむ方をご紹介します。
50代でも新しいことに
挑戦することで
生き生きとした笑顔で
日々を過ごされています。



東京 大田市 Uターン

生まれ育った島根で
何かできないだろうかと
考えるように

「まだまだ新しいことに挑戦できるぞ」と
故郷でのリスタートを楽しむ50代

本村志磨さん(大田市、59歳)



東京の公立中学校で養護教諭をしていた本村志磨さん(59)。多忙ながら充実した日々を送っていたが、48歳で大病を患ったことで、急に故郷大田市が懐かしく、一人暮らしの高齢の母親が心配になったという。

「開病が仕事中心のこれまでの生き方を見直すきっかけになりました。親の生活を支援しながら、生まれ育った島根で何かできないだろうかと考えようになりました」と当時を振り返る。

将来のことも考え、Uターンを決意。「地域の人が集えるたまり場、居場所が知りたい」「子どもから高齢者まで地域まるごと元気になる場所」と構想を巡らせるうち、カフェの経営が候補に。早速空き家探しを始めた。

「日本海に沈む夕日が見える場所」を探し、希望通りの物件が日本海の和江港沿いに見つかった



ことから5年前、54歳で早期退職して単身帰郷。実家で母親と同居しながら準備を進め、1年後、カフェ「Stay & Cafe WAMOTO」と民泊施設をオープンさせた。

公立中学校の技術家庭科教師だった夫の雄二さん(62)も定年退職後の2019年5月に移住。店を手伝う傍ら、前職を生かして簡単なリフォームや木工品製作、デザインなどを手がける会社を起業。地域の子どもの向けの椅子作り教室や、地域イベントのポスター制作などを始めている。

夫の雄二さんは東京出身だが、毎年お盆と正月に訪れる大田市に親しんでいた。「自然は美しい、地域の人たちは親切で優しい。いわゆる田舎を持たない私が、第二の人生を送るにはいい場所です」と言う。

終の棲家にと空き家をもう一



軒購入し、セルフリフォームも進めている。

子どもから高齢者まで、地域まるごと元気にする空間に

夫婦の第二の人生の舞台は、元々漁師の住居。港に面した漁師小屋をカフェスペースに。世界遺産・石見銀山や三瓶山、温泉津温泉など魅力ある場所がたくさんあるのに宿泊客が少ないのがもったいないと思っていたことから、奥の民家部分は1日1組限定の民泊施設にした。

近所の高齢者や、中学生や高校生、ママ友のグループなど幅広い年齢層の常連客でにぎわうカフェは、大きなハンバーガーがSNSや口コミで話題になり、これを目当てに訪れる県外客も、海に向かうて座れる窓際のカウンター席は時

毎日のように夫婦で来店する月森喜久さん(71)はオープン当初からの常連。「夫婦とも明るく楽しい人で、居心地がいいからつい長居してしまう。顔見知りになるのも楽しいですよ」といこう。近所の藤井英博さん(71)もウオーキングの後に立ち寄るのが日課。「習慣になっただけでなく落ち着かない感じ、こういう場所ができてうれしい」と話す。

主に県外の観光客を想定していた民泊施設は釣りの利用も多く、地元の高齢者や子育てグループ、高齢者の女子会、企業の会議などレンタルスペースとしての利用も増えてきた。

50代でも新しいことに挑戦できます

今後の夢は、店を地域のコミュニティカフェに育てていくこと。

「コミュニティカフェとは、地域の中で「たまり場」「居場所」になっているところの総称で、レストランや居酒屋などさまざまな形態で10年前ごろから全国的に広がった。

主に高齢者対策としての開設が多いが、「保健室で生徒の相談を受けてきた教員時代の経験を生かして、若い人たちの悩みを聞いたり、Uターン・イターンの交流をつなぐ場にもしたい。からっと立ち寄れ、居心地の良い空間を楽しめる。出会いがあり、交流が生まれ、地域活動やまちづくりにつながることもできる場所にしていけたら」と志磨さん。

「私は50代でのUターンでしたが、『まだまだ新しいことに挑戦できるぞ』と思って故郷でのリスタートを楽しんでいます」と、今日も笑顔でお客さんと向き合っている。

「私は50代でのUターンでしたが、『まだまだ新しいことに挑戦できるぞ』と思って故郷でのリスタートを楽しんでいます」と、今日も笑顔でお客さんと向き合っている。

「私は50代でのUターンでしたが、『まだまだ新しいことに挑戦できるぞ』と思って故郷でのリスタートを楽しんでいます」と、今日も笑顔でお客さんと向き合っている。



※取材、撮影は、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で実施しました。感染症対策に配慮した上で、一部マスクを外して撮影しています。

<p>美肌ランキング</p> <p>全国1位</p> <p>グランプリ獲得回数日本一 (美肌県グランプリ2012~2018)</p>	<p>睡眠時間</p> <p>7時間 53分</p> <p>全国5位</p> <p>(H28年社会生活基本調査)</p>	<p>住宅地価格</p> <p>安さ 全国7位</p> <p>(H30年都道府県地価調査)</p>	<p>持ち家住宅延べ面積</p> <p>全国7位</p> <p>(社会生活統計指標2020)</p>	<p>ボランティア活動</p> <p>全国3位</p> <p>(H28年社会生活基本調査)</p>	<p>交通事故発生件数、死傷者数</p> <p>人口10万人あたり 少なさ 全国1位</p> <p>(社会生活統計指標2020)</p>
---	---	--	---	--	---

しまねの魅力
暮らし編

くつろぎながら、自分の生きがいのために、時間を使えます。新鮮な食べ物や、温泉も豊富で、潤いのある暮らしが満喫できます。

くらしまねのサイトはコチラ
https://www.kurashimanet.jp

8面にUターンやIターンの相談窓口を紹介しています。